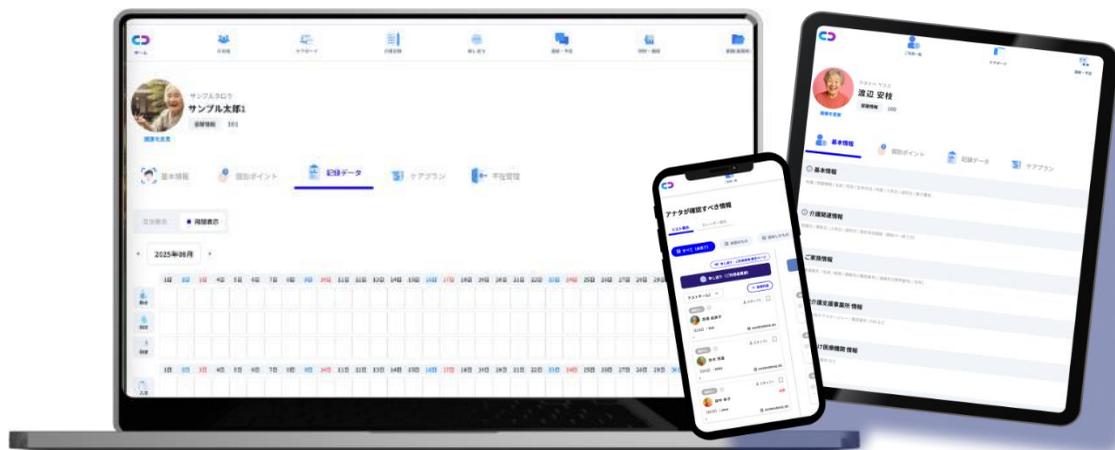


介護現場の「記録業務」から定着・育成を支援 記録・マニュアル一体型クラウドシステム『carebase』β版の提供開始 - “日々の記録”が介護現場の負担を軽減し働きやすさと定着につながる時代へ -

株式会社ウィルグループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長 角 裕一）は、介護業界における人材の定着・育成支援を目的とした記録・マニュアル一体型クラウドシステム『carebase（ケアベース）』（<https://carebase-lp.com>）β版の提供を、2025年8月より開始します。

『carebase』は、介護現場で日々蓄積される“記録”を起点に状態把握のしやすさを追求し、介護職員の育成・定着に至るまでのプロセスをサポートする、情報の利活用を最適化した新しい視点の業務支援システムです。手書きや属人的に行われていた記録情報をデジタル化し、現場と管理者・多職種間の情報共有をスムーズにすることで介護現場の負担を軽減し、より働きやすい職場環境の実現を目指します。



『carebase』の特長

■ 記録業務のデジタル化と共有の円滑化

介護職員が日々行う記録業務をシンプルに入力できる設計で、紙やバラバラなフォーマットで管理されていた情報をcarebase上で一元化することが可能となり、介護職員が記録にかかる手間を削減し、業務負担を軽減します。また、クラウド上での情報共有により、管理者や他職種との連携を促進します。

■ 現場の声から生まれたシステム設計

現場の介護職員や管理者の声を反映し、通常使用している紙の記録表に似たデザインを採用しました。また、日頃管理している数値や入居者の個別ケア情報も表示し、介護職員がストレスなく使える仕組みを実現しました。記録の入力・閲覧を直感的に行うことができ、多職種・多拠点にも対応可能です。

■ 「動画」を活用した育成・定着支援

介護事業所ごとに特化した介護マニュアル動画により、テキストだけでは伝わりづらいケア方法などを確実に共有できることで新人でも自分で確認することができ、介護職員の満足度向上につながります。また、言葉では伝わらなくても視覚的に動きで伝えることができるため、外国籍職員への教育にも活用可能です。

『carebase』提供開始背景

多くの介護現場が、業務の煩雑さや属人化、情報のバラつきや共有不足という課題に直面しており、それらが業務効率や介護職員の定着に深刻な影響を与えています。

『carebase』は、このような課題に対し、“記録”を単なる業務フローではなく「**人材の育成・定着につながる重要な資産**」と捉え直し、記録の質と活用方法を向上させることで、現場の持続可能性に貢献します。

今後の展望

今後は、パートナー施設との実証を通じて機能の改善・拡充を行いながら、全国の介護事業所への展開を予定しています。現場の声を起点に進化し続けるシステムとして、介護業界全体にとって必要不可欠な支援基盤を目指します。

<申し込み受付中>

『carebase』の利用申込を受け付けております。

下記申込フォームよりお申込ください。

申し込みフォーム：<https://carebase-lp.com/>

【導入検討企業様またはサービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ウィルグループ ビジネスデザイン本部

carebase担当者宛 e-mail：admin@carebase.jp

【本リリースに関するお問合せ先】 広報担当：小山（こやま） <https://willgroup.co.jp/>

株式会社 ウィルグループ

〒164-0012 東京都中野区本町一丁目32番2号ハーモニータワー27階
TEL：03-6859-8883 MAIL：pr@willgroup.co.jp

■ 「開示情報やニュースリリース」の最新情報 ■

ウィルグループの開示情報やニュースリリース等最新情報は「IRページ」でご覧いただけます。

ウィルグループ「IRページ」URL：<https://willgroup.co.jp/ir/>